



ふれあい

編集発行

社会福祉法人 京極町社会福祉協議会

〒044-0121 北海道虻田郡京極町字三崎68番地

TEL(0136)42-3681 FAX(0136)41-2031

Eメールアドレス

kyogoku-fukushi@blue.ocn.ne.jp

ホームページアドレス

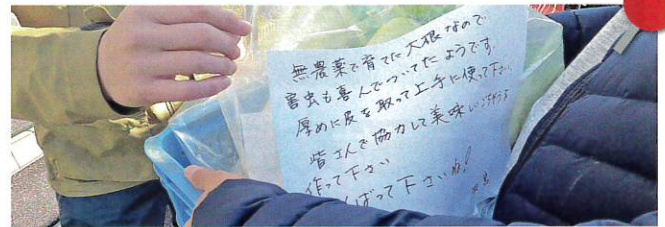
<http://www.shakyo.or.jp/hp/63/>

この広報は赤い羽根共同募金の助成金で印刷されています。

10月10日に、子どもがつくる地域食堂『子ども0円食堂』が開催されました。

子ども
0円食堂
とは？

京極町の小学生5名と「地域のためにできること」について企画を話し合い、決まったのが『子ども0円食堂』です。京極町の農家さんが育てている野菜の中からキズや変形などの規格外のものをいただき、美味しく調理をしてまちの人に振る舞います。



メニュー決めから食材集め、招待、当日の調理、接客まで地域ボランティア（女性の会）サポートのもと、子どもたちの力で行いました。子どもたちを中心に、協力いただいたボランティアさん、農家さん、食事をしに来てくれた方々等、みんなで喜び合える企画となりました。

地域福祉活動報告

「協方トーク会」が開催されました!



生活支援コーディネーターの地域の活動紹介

9月13日(火) 共生型地域福祉拠点きょうここにて、**第1回協方トーク会**を開催しております。協方トーク会とは、協方出身者や協方にて当時働いていた方など協方にゆかりのある方が集まり、当時の思い出を語り合ったり、歴史を深掘りする場です。今後は毎月の第2火曜日、10:00~11:30、共生型地域福祉拠点きょうここにて定期的に開催する予定です。

地図や写真など当時のことがわかる資料を観ながら当時を振り返り、和気あいあいとした雰囲気で開催されました。ご興味ある方はお気軽にご参加ください。

お問い合わせ

京極町社会福祉協議会 生活支援コーディネーター 後藤龍太郎
☎:0136-42-3681 ✉:kyougoku_ryutaro@yahoo.co.jp

今年も夏休みに「ゆるスポーツ大会」を実施しました!

① 教育委員会・京極小学校ご協力のもとイベントの周知をしました。



バリアフリー授業内で周知



帰りの会にお邪魔しました

周知の結果、4年生5名/5年生5名の10名が申し込み。

そのうち8名が実行委員に立候補してくれました。

② 7月25日 実行委員と当日準備!

7名が参加し物品確認や役割分担をしました。学年に関係なく積極的に発言してくれて、スムーズに決めることができました。



当日に向けて話し合い

③ 7月28日 ゆるスポーツ大会開催!

点字ブロックリレーとゾンビサッカーを通して、点字の「進む」「止まる」の意味を理解し、目の不自由な方の生活の大変さや声をかける大切さを学びました。実行委員も司会や審判、タイム計測等の運営でも活躍してくれ、とても頼りになりました。

また来年の夏休みにも、楽しくふくしを学ぶ「ゆるスポーツ大会」を開催する予定です。



点字ブロックリレー



ゾンビサッカー



実行委員も頑張ってくれました

【お問い合わせ】 地域福祉課 地域福祉係 後藤龍太郎・三条貴子 ☎:42-3681 FAX:41-2031

居宅介護支援事業所

認知症サポーター養成講座 開催しています!

○ 慶和園職員(7月21日)

慶和園職員さん向けの認知症サポーター養成講座を21名の参加者で行っています。講座の中で認知症の病気に関する講話と関わり方について認知症当事者が語っている「本人座談会」DVDを視聴し、皆さんとグループワークをする中で、認知症への考え方や支援方法に対する意識変容につながった、認知症の方に対する支援について、技術的な講習、研修、指導を行う事はあるが、知識を培う場面が少ないので講座を通して基礎的な知識、関わり方を学べてよかったとの声が聞かれました。



○ みんなのふくし講座(7月25日)

ふくし講座の中の認知症サポーター養成講座では5名の方が参加され、「本人座談会」DVDを活用しました。若年性認知症の方の当事者の話が聞いて良かった、認知症に対する負のイメージが変わったとの意見もあり、有意義なグループワークになったとの感想をいただきました。



今後も毎年行っている小学校の授業や町内会単位でのサポーター養成講座を開催予定です。

町内会や友人、家族等少人数から開催可能です。認知症について知りたい、学びたい、気になる等お気軽にご相談ください。

お問い合わせなど

京極町社会福祉協議会
居宅介護支援事業所

☎0136-42-3681 (担当:佐藤は・本間)

訪問介護事業所

当事業所では、現在も継続し利用者の方にもご協力頂きながら、以下のようにコロナ感染予防対策を十分に行いながらサービスを提供しています。



- ・マスク着用、手洗い、手指消毒を徹底しています。
- ・訪問時には、体調確認の他、体温を測って頂いています。
- ・居室での家事援助の際は、窓を開けて換気しながら行っています。



- ・受診時の付き添いは、ヘルパーは、マスク、ゴーグル、グローブを着用し対応させて頂いています。



住み慣れた環境と時間をいつまでも共有できるように在宅生活をサポートいたします

京極町社会福祉協議会 訪問介護事業所

京極町介護予防センター



「介護予防健康講話」DVD全12話の貸出しを行っています。
1話だけでも貸出し出来ます。興味のある方はぜひ下記の連絡先にお電話下さい。

①京極町の高齢者の状況 (理学療法士 古市 香苗)	⑤京極町の高齢者の栄養状態・低栄養 (管理栄養士 貞村 朝子)	⑨オーラルフレイル (歯科衛生士 山本 やよい)
②介護予防の重要性 (理学療法士 古市 香苗)	⑥栄養バランスの良い食事 (管理栄養士 貞村 朝子)	⑩上手な歯科のかかり方 (歯科医師 柏木 律是)
③社会参加・地域包括ケアとは (生活支援コーディネーター 後藤 龍太郎)	⑦病院のかかり方・薬の飲み方 (医療介護連携コーディネーター 駒田 香奈)	⑪かしこい高齢者サービスの使い方 (社会福祉士 後藤田 高志)
④体調管理 (保健師 兼松 亜都子)	⑧認知症予防 (認定作業療法士 大谷 嘉範)	⑫京極町の社会資源 (生活支援コーディネーター 後藤 龍太郎)

●高血圧のコントロール①

●目指すは減塩よりも『敵塩』

●高塩分食品のとり方に注意を

味つけを薄くしていても、食品自体に塩分を多く含む食品をたくさん食べていると、摂取塩分量は多くなります。

**講師
貞村 朝子
管理栄養士**

だ液腺マッサージ

し せ ん 身下腺 せ ん 顎下腺 せ ん 舌下腺

①後ろから前へまわす 5〜10回 ②あご骨の内側を 押す 5〜10回 ③あご下の中央を 押す 5〜10回

**講師
山本 やよい
歯科衛生士**

お問い合わせは…介護予防センター (代表☎0136-42-3681)

デイサービスだより

デイサービスセンターとミニデイサービスセンターの皆様と一緒に9月15日(木)・16日(金)・21日(水) 26日(月)で外出してきました。
町内ドライブをした後、吹き出し公園を散策し、アイスクリームやジュース等好みのおやつをそれぞれ購入して、食べて満足されていました。皆様、行く前からソワソワされ楽しみにされていました。来年度も外出機会を提供していきたいと思えます。



京極町地域包括支援センター

皆さんは「ケアラー」や「ヤングケアラー」という言葉をご存知ですか？

ケアラーとは、こころやからだに不調のある家族の「介護」「看病」「療育」「世話」「気づかい」などをする人です。

ケアラーは家族から頼りにされる一方で、周囲に悩みを理解されず、心身に大きな負担を抱えている場合があります。

ケアラーの具体例



仕事をやめてひとりで
親の介護をしている



健康に不安のある高齢者が
高齢者を介護している



仕事と介護で忙しく
他に何もできない

心構え、ポイント

○気持ちを誰かに話してみましょう

ケアラーは身体的な負担と精神的な負担が強くなりやすく、孤立しやすい傾向にあります。身近に相談できる友人や知人がいることでケアラーの負担を軽減することができます。地域包括支援センターなどにいるケアマネジャーであれば守秘義務があるため、身近な人へ相談しづらいことにも対応できます。

○高齢者支援サービスを活用する

訪問介護やデイサービスなどの介護保険サービス、スーパーの宅配サービスなど様々なサービスを活用することでケアラーの負担を軽減することができます。介護保険サービスの利用には一定の要件が必要となるため、ご希望の際は相談窓口へご相談ください。

○介護が始まる前から心構えを

誰もがケアラーになる可能性があります。ケアラーも、ケアラーから支援を受ける方も、日頃から話し合いの場をもつなどの準備をすることはとても大切なことです。

介護はいつ始まるかわかりませんし、終わりも見えないものです。介護を必要とする方への支援だけでなく、介護を行うケアラーへの支援も大切です。北海道ではケアラーの相談先を設けているのでご活用ください。

【ケアラー(介護者)支援に関する相談先】

- 北海道ヤングケアラー相談サポートセンター(北海道) ☎0120-546-086
- 高齢の家族の介護や援助に関する相談(地域包括支援センター) ☎0136-55-8615

お問い合わせ 地域包括支援センター (直通☎ 0136-55-8615)

京極町生活サポートセンター

『紙芝居で学ぶ成年後見制度』

令和4年7月14日(木) 京極町公民館大ホール

東京都三鷹市より、紙芝居師のせんべいさんが来てくれました!せんべいさんは、全国を回り紙芝居口演を行っている方です。この日は、成年後見制度について楽しくわかりやすくお話していただきました。制度にまつわるクイズで参加者の皆様との交流もあり、とても楽しく学びを深めることができました。京極町では、社会福祉協議会が法人として成年後見人となり、認知症や知的・精神障がいによって判断能力が不十分である方のサポートをしています。



福祉センターでは桃太郎の紙芝居を見せてくれました!

● 羊蹄山麓権利擁護体制運営協議会

『地域福祉計画策定と成年後見制度利用』

促進基本計画策定に向けた取り組み

倶知安町社会福祉協議会の初山事務局長を講師にお迎えし、羊蹄山ろく地域8ヵ町村の役場・社協職員が上記の内容で研修を行いました。

認知症や知的・精神障がいにより判断能力が不十分な方のお金の管理や契約の代行などを行うのが成年後見制度です。この制度をより多くの方に知ってもらい、利用しやすい制度となるよう各町村が取り組みを行っています。

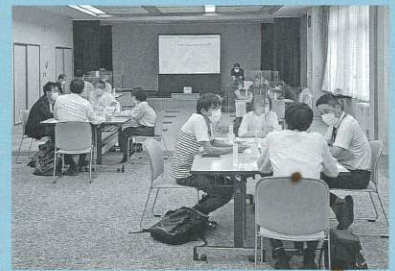


● 8050ネットワーク会議

『京極町における子育て支援について』

京極町内外の福祉・教育関係者が集い、京極町の子育て支援について話し合いました。

京極町の取り組みや他町村の取り組みについて活発な意見交換が行われました。今回は、障がいのあるお子さんの就学前・就学期・就学後の支援について考えました。障がいのあるお子さんの支援については、お子さんだけでなく保護者の方との関わりも大切です。こうした会議を通して関係機関の連携体制を構築しています。



● 日常生活自立支援事業(福祉サービス利用援助事業)について

【サービス内容】

1 福祉サービスの利用援助

・福祉サービスの情報提供や生活の困りごとや心配ごとのご相談を受けます。

2 日常的金銭管理サービス

・公共料金の支払い、生活費の払い戻しなど、日常のお金の管理と生活費の使い方について相談ができます。

3 書類の預かり

・定期預金通帳や年金証書など、無くしては困る大切な書類等を預かります。(金融機関の貸金庫で預かります。)

○利用できる方

・高齢や障がいにより、日常生活上の判断に不安のある方

○利用するには

・相談は無料です。その方の必要に応じた制度やサービスを検討します。まずは気軽に相談してください。

お問合せ先

社会福祉法人 京極町社会福祉協議会 生活サポートセンター
〒044-0101 京極町字三崎68番地

TEL : 0136-42-3681 FAX : 0136-41-2031 担当 : 後藤健太 中村柚乃

第5回 共楽クラブだより

共楽クラブとは

共楽クラブは昭和40年2月7日に設立した相互扶助団体です。今年で創立57年目になりました。共楽クラブでは昔から変わらぬ『会員相互の親睦と融和』という目的のもと、様々な活動を行なっております。

『共楽クラブだより』では、当クラブで行われた行事や活動などをピックアップして掲載いたします!

ご興味のある方は、【事務局:福祉センター ^{あそ}阿蘇】までお電話ください!

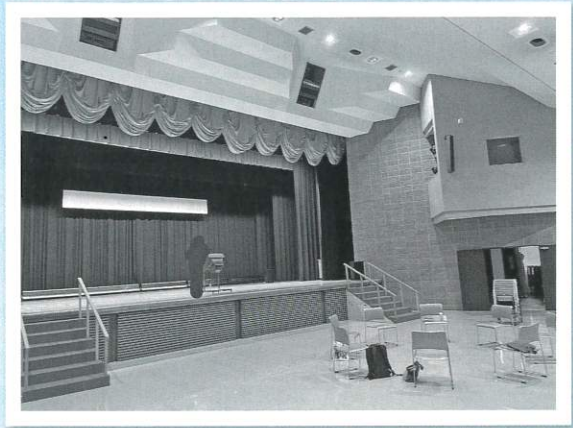
共楽クラブ 部会紹介①【カラオケ部会】

共楽クラブのカラオケ部会は2015年ごろから活動を開始した比較的新しいグループです。

会員数は現在20名で、コロナ禍前は毎週第2・第4土曜日に集まり、みんなで歌を歌っていました。

最近はずっと活動を休止していましたが、**公民館**で活動を再開しています。

カラオケがご趣味・得意な方のご参加お待ちしております。※消毒を徹底し、カバーを付けてカラオケを行っています。



2022.8.18

共楽クラブ（老人クラブ）で草刈り&花壇の草とりを行いました 🌿🌿

多くの会員にお集まりいただき感謝致します 🙏

雨が降りそうでしたが、午前中でパパッと終わって解散しました。

このまま打ち上げもやりたいところでしたが、コロナも増えてきているので断念... 😞 今年はどこかで開催できるといいのですが... 🙏



参照：京極町社会福祉協議会 | Facebook
<https://www.facebook.com/kyougokusyakyou>

Facebookをご存じですか？

Facebook(フェイスブック)の事は皆様ご存じでしょうか?インターネットでいろんなイベントやできごとを発信するサービスです。

京極町社協でもやっていて、共楽クラブの活動を発信させていただいています。

見方は簡単。下のQRコードをスマホのカメラを通して読み取ると京極町社協のFacebookを見る事ができます。

共楽クラブの活動・地域の活動・福祉で開催するイベントの情報なども発信しているので、よければのぞいてみてください。(環境によっては通信料がかかります)

スマホで見たFacebookの画面です

① スマホのカメラを起動

② 右のQRコードを読み取る



共同募金へご協力をお願いします



今年も赤い羽根募金、歳末たすけあい募金がはじまります。
 京極町では、町民みなさんのご協力のおかげで毎年目標額に達することができています。
 寄せられた募金総額の、約8割が京極町の福祉のために使われ、残りが北海道広域の福祉事業のために使われます。

赤い羽根共同募金

【期間】10月1日～12月31日

目標額：1,027,000円

(募金の使われ方) ※昨年度

広報ふれあい発行、小学校ボランティア活動助成金、高齢者緊急通報システム設置助成金、共楽クラブ・湧水塾・身体障害者福祉協会の団体活動の助成金など

歳末たすけあい募金

【期間】12月1日～12月31日

目標額：1,150,000円

(募金の使われ方) ※昨年度

一人暮らし高齢者や重い障がいを持つ方などへ歳末支援金の配付、福祉施設でのクリスマス会開催、除雪ボランティアイベントの開催など

羊蹄山麓6カ町村コラボ!ご当地ピンバッチ 6つ集めると、YOUTEI (ようてい) になります!



真狩



京極



ニセコ



喜茂別



倶知安



留寿都

赤い羽根共同募金バッチでの募金もよろしくをお願いします。

※ガチャポンは、ヤマトモリさん、きょう・ここ、道の駅名水プラザにあります。

1つ **500円**

(内300円が募金となります)

寄付・寄贈に感謝いたします

【期間】6月～8月

【寄付】

「福祉基金へ」

- 古屋 清子様より、京極町の福祉のために
- 佐藤 登様より、京極町の福祉のために
- 永江 涼子様より、息子の故 永江 正樹様の生前のお礼として
- 西岡 誠様より、妻の故 西岡 和子様の生前のお礼として
- 宮嶋 征二様より、母の故 宮嶋 津や子様の生前のお礼として

【寄贈】

- 佐藤 恭子様
- 熱海 留吉様
- 岡部 俊子様
- 打越 靖子様
- 佐藤 建一様
- 赤間 祐子様